令和8年度山形大学模擬講義一覧（T.社会共創学）

講義番号	開講方法		学問分野	講義テーマ	講義概要	教員氏名・職名	学部・学科・コース名	形式	受講人数	講義時間（目安）	対象			消耗品費の要否	消耗品費の額（目安）	備　考
	オンライン	対面									小学	中学	高校			
T8-1	○	○	社会共創学	まちづくり・地域づくりの考え方	近年まちや地域を住民が様々な主体と連携しながら元気していこう、という動きが全国で広がっています。この講義では、みんながまちづくり・地域づくりの主役になるための見方・考え方を学びます。	下平　裕之　　教授	社会共創デジタル学環	講義	30～40名	60～90分			○	否	ー	
T8-2	○	○	社会共創学	人との共創によるソーシャルイノベーションの創出	地域課題を解決していくには、課題を俯瞰して思考できる文系･理系の総合知を持ち、デジタルを利活用して課題を分析し、多様な人々と協働してその解決策を創造できる人材が必要です。この講義では、本学に新設する社会共創デジタル学環における研究と、社会共創力・共創理論・学際的思考力を育む教育の魅力について紹介します。	社会共創デジタル学環主担当教員	社会共創デジタル学環	講義	ご相談ください	30-60分			○	否	ー	
T8-3	○	○	社会共創学	”社会共創の魅力”を魅せます	高校生の皆さんに，社会共創の研究が「面白い!」「すごい!」と興味を持ってもらうための講義プログラムです。「サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより、特に地方社会における経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」としてSociety5.0社会を切り口に研究の最先端の話や，大学での研究の様子，社会共創学を学んだ学生のキャリアについて講義します。	奥野貴士　　教授	社会共創デジタル学環	講義	ご相談ください	ご相談ください			○	否	ー	
T8-4		○	社会共創学	地理空間情報を用いて地域課題を考える	地域の課題を考えるにあたり、まず地理空間情報とその活用について説明します。その後、グループワークとして地図上で地域の課題について考えてみます。 ※高校の「地理総合」におけるGIS（地理情報システム）の取り扱われ方を踏まえて内容を調整します。	本多　広樹　　准教授	社会共創デジタル学環	講義および実習（グループワーク）	30～40名	60-90分		△	○	否	ー	プロジェクターとスクリーンをご準備願います。 グループに一台（可能ならば、一人一台）インターネットに接続できるPCがあると、グループワークの際にGISを使用できます。PCがない場合のグループワークに関しては、事前に調整が必要